



帯広畜産大学 企業等集積プラットフォーム

発行：帯広畜産大学 産学連携センター
HP：<https://www.obihiro.ac.jp/facility/crcenter/>
E-mail：crcenter@obihiro.ac.jp

NEWS LETTER

Vol. 4 2023.3.8

NEWS

プラットフォームの参画状況

参画機関は 69 社 (83 名) です！ (3/8 時点)

- 産 62 社
- 学 2 機関
- 官 4 機関
- 金 1 機関

プラットフォーム HP は [こちら](#)

企業等集積

プラットフォーム

大学と企業等の
連携のタネを増やして育てる。

本プラットフォームでは、
帯広畜産大学 産学連携センターを軸とした
会員企業等の相互交流を回り、
研究成果の円滑な社会実装を目指します。



企業等集積 プラットフォーム 成長中！

[帯広畜産大学企業等集積プラットフォーム](#)にご入会いただきありがとうございます。

プラットフォームでの情報をニュースレターにて定期的に配信していきます。気になる情報や分からないことがあれば[お問い合わせフォーム](#)までお寄せください！

「未利用資源活用セミナー」 を開催します！

畜産物・水産物における未利用資源有効活用の取り組み」をテーマに、地域資源の活用やバイオマスや未利用資源など、学内外の講師4名によるセミナーを実施します。

開催：3/14 (火) 14:00~17:00

場所：学内総合研究棟Ⅲ号館 100 番教室
(入場無料 | 対面とオンライン)

* 事前申込は不要です。

帯広畜産大学・カルビーポテト株式会社 共同研究成果発表会

持続的な加工用バレイショ 栽培における適正施肥と 土壌改良に係る技術普及

バレイショ栽培において、持続的に高品質かつ高収量を達成できる施肥技術や土壌改良について、生産現場への技術普及を目指す

Obihiro University of Agriculture and Veterinary Medicine & Calbee Potato Inc.

2023年

司会進行 カルビーポテト株式会社

3/15(水)

常務執行役員 植村 弘之
あいさつ 北海道国立大学機構 帯広畜産大学
学長 長澤 秀行

14:00~17:00

帯広畜産大学・カルビーポテト 株式会社の共同研究成果 発表会を開催します！

帯広畜産大学とカルビーポテト株式会社は、バレイショ栽培において、持続的に高品質かつ高収量を達成できる施肥技術や土壌改良について、生産現場への技術普及を目指した共同研究を行っております。2013 年度より続く研究成果発表会で、久しぶりの対面開催です。

開催案内ポスター：(右のとおり)

場所：帯広畜産大学 講堂 (入場無料)

* 詳細は [こちら](#)

公募・セミナー情報 & お知らせ

ANNOUNCEMENT

公募・セミナー情報 この機会にぜひご参加ください。

フードバレーとから人材育成事業 特別講習 AI活用セミナー

AI（人工知能）の基礎知識や統計学の基礎を座学で学び、その後の実習でトマトの生育関連データから糖度を推定する手法を体験します。

（3/16開催 | 学内AIセンター実習室 | 受講無料 | 定員あり | 3/10締切）

*詳細は[こちら](#)をご覧ください。

（畜大共催）北海道十勝発スマートフードチェーンプロジェクト 「事業化戦略会議 2023」

農研機構が主催する会議が開催されます。十勝地域において「農業・食品版のSociety5.0」の早期実現を加速化させ、農畜産物の生産性及び収益の向上、農業・食品産業の競争力強化及び産業振興を通じ、地方創生に貢献することを目指した取組みと研究成果等について、関係の皆様と広く議論することを目的として開催されます。

（3/24開催 | 帯広市民文化ホール | 入場無料 | 対面とオンライン）

*詳細は[こちら](#)をご覧ください。

「産学官金連携交流会 mini」テーマを募集しています！

テーマを一つに絞って講演2つと交流会で構成される産学官金連携交流会 mini では取り上げてほしいテーマを随時募集しています！交流会 mini は、研究コンソーシアムや共同研究グループ立ち上げのきっかけの場としてもご活用頂いています。

*過去の交流会 mini の様子：[第6回 エネルギー編](#)

*リクエストは、[お問い合わせフォーム](#)からお送りください。

イベント開催情報

帯広畜産大学公開講座 令和5年度前期「市民開放授業」

本学では、学生が受講している授業科目の一部を市民の皆様に公開しています。

*詳細は[こちら](#)をご覧ください。

令和4年度 ご退職される先生方の最終講義

令和4年度をもって本学をご退職される先生方の最終講義を下記の通り2つの日程にて開催いたしますので、ご案内いたします。各先生の講義時間がございます。

■3/16開催（対面とオンライン）

獣医学研究部門 古岡 秀文 教授
環境農学研究部門 梅津 一孝 教授
環境農学研究部門 岸本 正 教授

*対面（学内講義棟で聴講）は申込不要。

オンラインはE-mailの申込が必要です。（3/14締切）

詳細は[こちら](#)をご覧ください。（受講無料）

*人間科学研究部門のキャンベル・デイビッド・ジョン講師と時岡裕純教授の最終講義は終了いたしました。

PICK UP!

畜大研究情報

最近の研究情報などをピックアップしてお届けいたします。

（論文発表）防災と淡水動物の保全の両立へー洪水ハザードと保全優先候補地の win-win な関係ー

グローバルアグロメディシン研究センター 赤坂 卓美 助教

環境農学研究部門の赤坂卓美助教の研究グループは、東京農工大学・北海道大学などと共同で、魚類や底生動物といった淡水生物を全国スケールで保全していくうえで重要な地域の多くが、今後洪水時に浸水しやすい地域と重なることを世界で初めて実証しました。

（論文発表）「子を抱えたワラジムシはまっすぐ逃げるが、身軽な個体は場当たりの的に逃げる」

環境農学研究部門 熊野 了州 准教授

環境農学研究部門の熊野了州准教授は畜産学部4年（当時）の岡田琴音さんと共同で、異性との出会いの減少や繁殖と関連した身体への負荷の増加が、前進するワラジムシの直進性を高め、効率的な移動を可能にすることを発見しました。

令和4年度「学生による酒造りプロジェクト」による純米吟醸酒「碧雲」が完成

（客員教授）上川大雪酒造株式会社 川端 慎治 総社氏

昨年度に引き続き大学構内の碧雲蔵で実施している、令和4年度「学生の酒造りプロジェクト」による純米吟醸酒「碧雲」が完成しました。酒造りを通じた実践的な教育の場として、学生が実際の現場で酒造りを経験することで、卒業研究の課題設定や考察への活用をはじめ、高い職業意識の育成を図ることを目的にインターンシップとして実施しているものです。

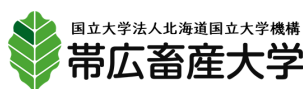
※販売については[帯広畜産大学生協同組合 HP](#)をご覧ください。

リクエスト・相談・お問い合わせフォーム

プラットフォームのみなさまからのリクエストや相談、お問い合わせを受付するフォームです。

プラットフォームに関することや企画へのリクエストなど、どしどしお寄せください！

URL : <https://forms.gle/fojoUbsDsYDrm96w6>



帯広畜産大学は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています



発行：国立大学法人北海道国立大学機構
帯広畜産大学 産学連携センター
産学連携推進室
(担当：東・高橋・興水)

〒080-8555 北海道稲田町西2線11番地
E-mail : crcenter@obihiro.ac.jp
TEL : 0155-49-5771